

MRI 検査について

◎MRI 検査とは

MRI とは「磁気共鳴画像」の略で、非常に強い磁石と電磁波を用いて体内の状態を画像にする検査です。全身の幅広い部位を調べることができます。特に、頭部、脊椎、四肢の関節といった比較的動きの少ない部位の検査を得意とし、診断に必要な断面を体の縦、横、斜めなど自由に撮影することができます。CT 検査とは異なり、放射線を使わないので被爆の心配はありません。同じ撮像部位でも何種類もの画像を撮影するので、検査時間は撮影部位によって異なりますが、20～40 分程度かかります。

◎事前の注意事項

※下記に該当する方は事前に必ずお申し出下さい※

●閉所恐怖症の方（検査時には長いトンネルのような筒の中に入ってください）

●手術等で、体内に金属や埋め込み型装置が入っている、またはその可能性がある方

※体内に機器や金属類が入っていると、故障・発熱などの危険性があり、MRI 検査を受けられない場合があります。 不明な場合は主治医または担当技師にお尋ねください。

●妊娠中もしくは妊娠の可能性のある方（原則検査を受けられません）

●マグネット式の義歯や義眼を使用している方

（検査後に磁力が低下する恐れがあるため、当院では検査を行っておりません）

※検査中は大きな音がしますので、気になる方は耳栓をお渡しします。技師にお声掛けください。

◎食事や服薬について

特に制限はありません。

◎検査当日について

MRI 検査を安全に行うために、検査前に問診・着替えを行います。そのため、予約時間の 30 分前までにお越しください。

（遅れて来院された場合、時間通りに検査開始できない場合があります）

また、緊急の患者様を優先させていただく場合がありますのでご了承ください。

当日、MRI 検査依頼書と保険証を必ずお持ちください。

食事・水分・服薬は、腹部以外の検査では制限はありません。

◎検査について

次のような金属類は MRI 室に持ち込めません。更衣室のロッカーにしまってください。

○腕時計、携帯電話、補聴器、磁気カード（銀行カード、クレジットカードなど）

→壊れたり、使用出来なくなったりする場合があります

- 貴金属・アクセサリー類（ネックレス、ピアス、ヘアピン、指輪など）
- 貼り薬（シップ、禁煙の薬など）、エレキバン、使い捨てカイロ
→火傷、発熱のおそれがあるため検査前に剥がしていただきます
- その他、金属を含む物（コルセット、金属のついた下着（ブラジャー・ヒートテックなど）、眼鏡、入れ歯、かつら・ウィッグ・増毛スプレー、小銭、鍵、安全ピン、ペン、ライター など）

◎検査の流れ

- 1.受付後、問診票の記入をしていただきます
 - 2.更衣室で貴金属類を外し、検査着に着替えていただきます
 - 3.検査前に持ち物、金属の有無を確認します
 - 4.MRI 装置のベッドに寝ます
 - 5.検査開始
 - 6.検査中は工事現場のような大きな音がします
 - 7.検査中はできるだけ体を動かさないようにお願いします
- ※ブザーをお渡ししますので、気分が悪いなど御用がある場合はブザーを鳴らしてお知らせください
- 8.検査終了

◎その他の注意点

- 以下の物は、含まれる成分によっては発熱し、眼球や皮膚に損傷をきたす可能性があります。

・刺青（タトゥー）	・アートメイク	・アイシャドー（ラメ）	・マスカラ
・カラーコンタクトレンズ			

→該当するものがある場合は必ず技師にお申し出ください。

化粧品は検査前に落としていただく場合があります。

◎検査後について

会計時に CD-R をお渡しします。紹介元の主治医の先生にお渡しください。

食事・水分・服薬は、特に制限はありません。

※その他、わからないことがあれば下記（厚木佐藤病院 臨床検査センター）まで連絡をお願いします。

※当日、来院されましたら本館1階受付にて手続きを行ってください。

医療法人社団藤和会 厚木佐藤病院 臨床検査センター

TEL : 046-247-1246

FAX : 046-247-1267